

あさ、めがさめると、なみ
だがこぼれていた。なにが
かなしいのかわからないけ
れど、なみだがこぼれる。

わたしは、そっとかおをふ
いた。そして、おおきくい
きをすいこんだ。

だざいおさむ 「じよせいと」より